Creative Enzymes®

ネイティブカーフエンタロキナーゼ

Cat. No. NATE-0872

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	エンテロペプチダーゼ（エンテロキナーゼとも呼ばれる）は、十二指腸の細胞によって生成され、人間や動物の消化に関与する酵素です。これは、摂取した食物が胃から移動する際に腸腺（リーベルキューンのクリプト）から分泌されます。エンテロペプチダーゼはトリプシノーゲン（ゼイモゲン）をその活性型であるトリプシンに□換し、膵臓の消化酵素のその後の活性化を引き起こします。エンテロペプチダーゼが欠如すると、腸内の消化が障害されます。
用途	エンタロキナーゼは、特定の切断部位での融合タンパク質の切断に使用されます。組換えタンパク質の処理のために、目的のタンパク質はエンタロキナーゼ認識配列と融合されます。全体の融合タンパク質を精製した後、エンタロキナーゼとのインキュベーションによってタンパク質またはペプチドが放出されます。
別名	エンタロキナーゼ; エンタロペプチダーゼ; EC 3.4.21.9; 制限プロテアーゼエンタロキナーゼ

製品情報

種	カーフ
由来	腸詰め
形態	凍結乾燥された
EC番号	EC 3.4.21.9
CAS登□番号	9014-74-8
分子量	150 kDa
濃度	1:50 % (w/w)
最適pH	8
特異性	セリンプロテアーゼは、アミノ酸配列 -(Asp)4-Lys-X を認識する制限プロテアーゼとして機能します。アスパラギン酸残基は、部分的にグルタミン酸に置き換えることができます。

保管・発送情報

保存方法	2-8°Cで保管してください